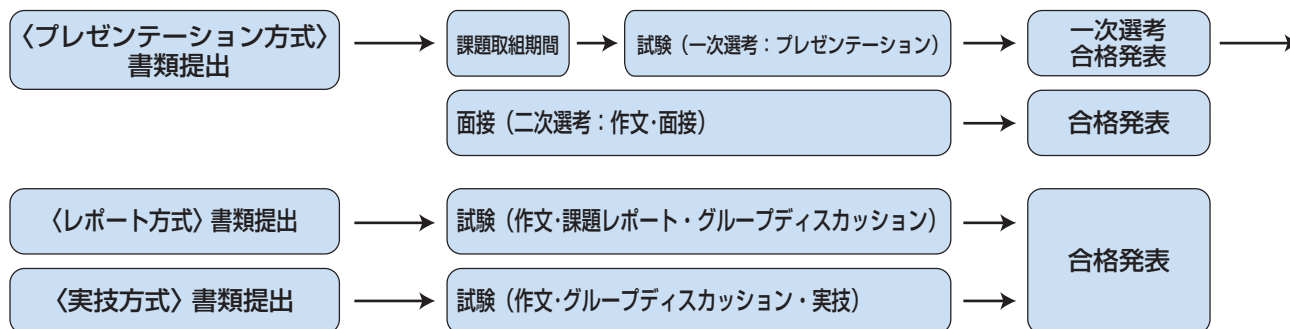


総合型選抜Ⅰ期・Ⅱ期

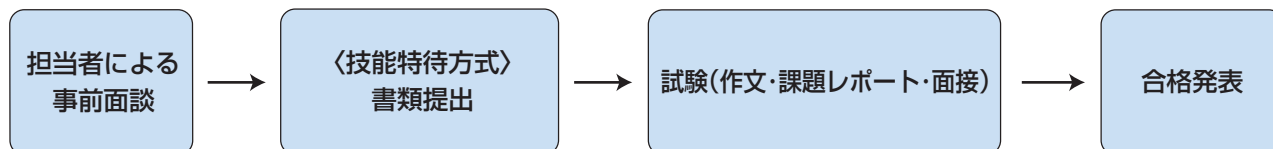
◆総合型選抜

本学にとって、総合型選抜は将来の有望な人材を発掘し、育成するための重要な制度と考えています。受験生の学業成績には表れない潜在した特性を発見し、さらにその能力を伸ばす機会を提供するものです。試験は一般選抜や学校推薦型選抜と異なり、あなたの意欲や能力を発掘するための入学試験です。

◆総合型選抜の流れ



《技能特待方式》※技能特待方式は別途、要項で確認してください。



※プレゼンテーション方式は、経済学部 地域創造学科のみで行います。

※経済学部 地域創造学科の技能特待方式は行いません。

出願資格・条件 ※総合型選抜は専願入試です。

●経済学部・スポーツ学部（プレゼンテーション方式）（レポート方式）（実技方式）

出願資格

以下の①～③のいずれかに該当し、かつスポーツ学部は④に該当する者。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または令和7年3月卒業見込みの者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和7年3月修了見込みの者。
- ③ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または令和7年3月31日までにこれに該当する見込みのある者。
- ④ 全体の学習成績の状況3.0以上。

経済学部 出願条件

- ① 大学・学部の教育方針を尊重し、自らを錬磨する姿勢をもつ者。
- ② 経済・経営に興味をもち、基礎学力と応用の修得に意欲をもつ者。
- ③ キャリアアップのための資格取得に意欲をもつ者。
- ④ 海外文化・語学研修に興味をもつ者。
- ⑤ 合格の場合、必ず入学できる者。

スポーツ学部 出願条件

- ① 大学・学部の教育方針を尊重し、自らを錬磨する姿勢をもつ者。
- ② 特定のスポーツ種目において高い競技力を有する者。
- ③ 保健体育教員、プロ・実業団コーチ、地域スポーツクラブ（総合型スポーツクラブなど）のコーチ、アスレティックトレーナー、スポーツクラブインストラクターを強く志す者。また、地域スポーツクラブ等の組織の運営に興味・関心のある者。
- ④ 体育学、体育科教育学、スポーツ科学などに興味・関心をもち、卒業後にそれらの学問を継続して研究する意欲のある者。
- ⑤ 高いリーダーシップを発揮することができ、他の学生の模範となる素養を有する者。
- ⑥ 合格の場合、必ず入学できる者。

試験時間・試験科目

試験当日は、試験開始20分前までに試験室または控室に入室してください。

入試区分		時間	9:30～ 10:10	10:00～	10:30～ 11:30	11:50～	13:30～	14:00～
プレゼンテーション方式	一次			プレゼンテーション 質疑応答				
	二次		作文		面接			
レポート方式			作文		課題レポート	グループディス カッション		
実技方式			作文		グループディス カッション		オリエンテー ション	実技試験

選考方法

プレゼンテーション方式（一次）は、プレゼンテーションの評価により判定します。

プレゼンテーション方式（二次）は、「作文」、「面接」、「プレゼンテーション（一次の評価）」および「調査書」による総合判定です。

レポート方式は、「作文」、「課題レポート」、「グループディスカッション」および「調査書」による総合判定です。

実技方式は、「作文」、「実技」、「グループディスカッション」および「調査書」による総合判定です。

① プレゼンテーションについて

1. 送付された課題の取り組み内容について口頭で10分程度プレゼンテーションを行ってください。その後、プレゼンテーション内容に基づいた質疑応答を10分程度行います。
2. プレゼンテーションの形式は自由とします。（Microsoft PowerPointの使用や模造紙の利用も可）
3. 発表概要および発表データを事前に提出してください。＜9月18日（水）午後4時必着＞
4. プレゼンテーションの際は、課題をまとめたノート等の持ち込みを認めます。

② 作文について

入学後における学修の抱負、卒業後の目標を400字以内で記述するものとします。試験時間は40分です。
※合格した場合は、作文の内容を入学後のキャリア支援等に活用します。

③ 面接について

1. 個別面接です。（受験者1名に対し面接官2名）面接時間は約10分です。
2. 質問内容は、志望理由や一般的事柄などについてです。その際に自己紹介書を参考にします。

④ 課題レポートについて

試験当日、本学において問題に応じたレポートを作成するものとします。
〈経済学部〉新聞の政治・経済・社会面の見出しに掲げられるような時事問題について提示された課題に対し、意見や考えを1200字以内でまとめるものとします。
〈スポーツ学部〉健康・スポーツ分野の問題について提示された課題に対し、意見や考えを1200字以内でまとめるものとします。

⑤ グループディスカッションについて

受験者6名程度に対し面接官2名。
当日与えられた課題に関する30分間のグループディスカッションを行います。

⑥ 実技試験について

1. 次頁より受験する種目を1つ選択してください。
2. 実技試験の内容については、公表しておりません。
3. 種目により持参する携行物（運動用具等）は異なります。次頁の表で確認してください。
4. 体育館シューズは、選択した種目にかかわらず全員持参してください。

⑦ 調査書について

資格・検定、生徒会活動、クラブ活動、ボランティア等の活動について加点評価を行います。

実技種目・持参携行物

実技種目	持参する携行物
硬式野球(男子) ソフトボール(女子)	体育館シューズ、ユニフォーム、 用具一式(自分のポジションに必要な用具)、スパイク
体操競技	体育館シューズ、練習着、プロテクター
陸上競技	体育館シューズ、ユニフォーム(ジャージ)、スパイク
ラグビー(男子)	体育館シューズ、練習着、練習用具一式、スパイク
サッカー	体育館シューズ、練習着、用具一式、スパイク
ハンドボール	体育館シューズ、練習着、両面テープ
水泳	体育館シューズ、水着一式(実技試験の際は、WA公認水着の着用が望ましい)
硬式テニス バドミントン	体育館シューズ、練習着、ラケット、シューズ *硬式テニスは砂入り人工芝コートを使います。
バスケットボール バレーボール	体育館シューズ、練習着、シューズ(専用のものが望ましい)
柔道	体育館シューズ、柔道着、帯
剣道	体育館シューズ、剣道着、剣道具一式
レスリング	体育館シューズ、練習着、レスリングシューズ

出願および受験上の注意

p.34 を参照してください。

合格発表

p.35 を参照してください。

入学手続

- ① 合格者は入学金、前期学納金および委託徴収金等(p.37 参照)を所定の期日までに納入してください。
- ② 期日までに所定の手続を完了した者にのみ入学を許可します。納入金が期限内に納付されない場合は、入学辞退とみなして処理します。
- ③ 入学手続完了者に対して入学までのフォローアップとして、入学前サポートを実施します。詳細は、合格者に送付する「入学手続等に関するご案内」の冊子にてご確認ください。
- ④ 一旦納入した入学金、前期学納金および委託徴収金等は原則として返還しません。